

今月の特集「今年度のまとめと来年度に向けて」

遊び場が変わりました！

2月下旬に遊び場の人気遊具のエアトラックとサイバーホイールが新しくなりました。
また、3月中旬には一部改修工事を行いました。



前のエアトラック(左)と、新しくなったエアトラック(右)です。色と、少し高さが変わりました。



ギアウォールは壁に歯車を並べ、かみ合わせることで回すことができる遊びです。面が広がったので、お友だちと協力してたくさん遊べます。



ボールプールにも、新しいボールが加わって違う色合いになっています。
ペップにお越しの際はぜひご覧になってください！



ギアウォールのあった柱はマグネットウォールになりました。
好きな場所に付けられるので、マグネットを使ったお絵かき遊びができます。

裏面へ続きます

認定NPO取得に向けて申請中です

NPO事務局では、より安定した運営とたくさんの方々に活動を広めるべく認定NPO取得申請をしています。

認定を取得すると下記の様なメリットがあります。

①社会的信頼性の向上

運営が適正化、情報公開が強化されるので、団体としての社会的信頼性が向上します。

②税制面での優遇

個人に対して

⇒確定申告をすることで、寄付金控除が適用されます。

法人に対して

⇒損金算入できる限度額が拡大されます。

相続財産に対して

⇒寄付された相続財産は課税対象から外れます。
(相続税の申告期限までに寄付を行い、領収書を

※寄付金控除

認定NPO等に寄付をした場合、一定の額を税金から控除する仕組み。

詳しくは国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp/>

※②は対価性のないご支援が対象

となるので、一般のご寄付の他に賛助会費も対象となります。

正会員様の会費は総会での議決権が対価と考えられるため対象にはなりません。

※相続財産に対する優遇税制の適用を

受けるためには、申告期限までに

寄付を行い、領収書を添付する必要があります。

早ければ今年の4月～5月に認定NPOの資格が取得され、上記はその取得日から適用されます。平成28年度の会費につきましては認定取得のご報告と同時に詳細をご案内する予定です。皆様ぜひ次年度もよろしくお願い致します。

来年度に向けて・・・

東日本大震災からあつという間に5年が経過しました。震災直後と比べ、社会情勢や被災地の様子、そしてそこに暮らす人々の考え方もだいぶ変わってきました。国の政策も、復興から新たな被災地の創生へと転換してきています。

震災が設立のきっかけとなった当法人も、設立から4年が経過しようとしています。この間、多くの方々の暖かいご支援を頂き、様々な事業を通して郡山(福島)の子どもたちを守り育てることが出来たと思います。郡山市から運営委託を受けているPEP Kids Koriyamaにも、130万人近い親子を迎え入れ、子どもに視点を当てたこれからの新しい子育て支援のモデルの一つと言っても過言ではないと思います。

時間の推移とともに、震災という特別な事情の上に成り立った事業の見直しや、お金のかけ方が徐々に見直される時期に入りました。しかし、私たちはこれまで行ってきた事業の経験から、子どもたちが抱えている問題は、決して震災があったからではなく、従来日本全国の子どもたちが同じように抱えていた問題がより顕著になって表れてきているということが分かりました。福島での取り組みは、決して福島の子どもたちだけではなく、日本全国の子どもたちへの取り組みにつながるはずで

今後も様々な福島の子どもたちを元気にする事業を展開し、子どもが育つ理想的な街作りを目指して活動する所存ですので、引き続きご支援を頂きたく存じます。また、色々なご意見を寄せて頂ければ幸いです。



NPO法人 郡山ペップ子育てネットワーク 理事長 菊池信太郎